

『豊かで活力ある安全安心な川路』の実現！ 2022年（令和4年）4月13日

川路一帯に一気に春が訪れ、桜、みつばつつじ、はなもも、雪柳、チューリップが競うように咲き乱れております。春めき桜は既に葉桜と化し、江戸彼岸の幾島三本桜も散り始めました。一気に花盛りとなりましたが、その分短い期間で終わってしまいそうな不安に駆られます。もっとも、そこが日本人に桜が愛されるゆえんかもしれません。「役員会便り24号」で川路の里山の桜に関しまして、間違っ



川路三区・四区の里山一帯の桜（山桜は4月後半から咲き出すそうです）

情報を提供してしまいました。川路の里山の桜は山桜は僅かで、ほとんどは鳥が糞と一緒に運んだ染井吉野の種による実生の桜とご説明いたしましたが、実はこれが間違いでした。近所の方から「染井吉野は一代交配種で、種から育たないのではないかな？」と情報を頂き、龍江の森田さんに確認しました。染井吉野は私の聞き間違いで、江戸彼岸桜とのことです。江戸彼岸桜は「天狗巣病」になりやすく、300年から400年の寿命がある桜であり、飯田地方の有名な一本桜はほとんど江戸彼岸桜だそうです。同じ彼岸桜でも「小彼岸桜」は「天狗巣病」にやられやすく、川路駅前の5本の桜が枯れてしまい植え替えた苦い経験があります。天龍峡の姑射橋広場の法面には現在150本の雪柳が白く綺麗な花を咲かせています。これは観光協会の皆さんが何日もかかって植えていただいた雪柳ですが、天龍峡は自然に生えた雪柳が天竜川の喫水線に見られる貴重な場所なんだそうです。烏帽子岩付近に見られる雪柳が自然に生えた雪柳です。17日には天龍峡春の観光祭りが開催されます。暖かい春の一日、是非ご家族でお出かけいただき、雪柳とみつばつつじを楽しんでみては如何でしょうか？

と情報を頂き、龍江の森田さんに確認しました。染井吉野は私の聞き間違いで、江戸彼岸桜とのことです。江戸彼岸桜は「天狗巣病」になりやすく、300年から400年の寿命がある桜であり、飯田地方の有名な一本桜はほとんど江戸彼岸桜だそうです。同じ彼岸桜でも「小彼岸桜」は「天狗巣病」にやられやすく、川路駅前の5本の桜が枯れてしまい植え替えた苦い経験があります。天龍峡の姑射橋広場の法面には現在150本の雪柳が白く綺麗な花を咲かせています。これは観光協会の皆さんが何日もかかって植えていただいた雪柳ですが、天龍峡は自然に生えた雪柳が天竜川の喫水線に見られる貴重な場所なんだそうです。烏帽子岩付近に見られる雪柳が自然に生えた雪柳です。17日には天龍峡春の観光祭りが開催されます。暖かい春の一日、是非ご家族でお出かけいただき、雪柳とみつばつつじを楽しんでみては如何でしょうか？



天龍峡姑射橋広場付近の法面に咲く水仙と雪柳

### 水害避難訓練の撮影が行われます

5月22日天竜川上流総合水防訓練が行われます。その時水害避難訓練の様子をビデオにて放映することになったと役員会便り20号でお知らせしましたが、具体的には「グループホームあやめ」、「ハートヒル川路」と四区の一部住民の方にご協力いただき、4月27日に撮影のための避難訓練を実施していただくことになりました。4月6日に関係者が集まり、打ち合せを持ちましたが、映像に残るとあって関係者の皆さんは真剣そのもの。川路地区全体の水防訓練は6月27日に行いますが、その事前検討資料として皆さんにも是非映像を見ていただきたいと思います。



飯田市危機管理課、映像会社を交え打合せ会

## ふるさと納税の返礼品のお礼状を頂きました

ふるさと納税にご協力いただいた皆様に、川路まちづくり委員会から地元産のドレッシングをささやかな御礼としてお送りした件は役員会便り23号でご紹介しましたが、川路七区ご出身で東京都町田市にお住まいの平本百合子さんから早々お礼状を頂きました。川路で育ち、川路を懐かしく思っていただけの方にまちづくり委員会から継続して故郷川路の情報と少しばかりの気持ちをこれからも届けて参りたいと考えております。

川路まちづくり委員会 会長 今村正大 様

東京町田の桜は満開を過ぎましたが、この2、3日の花冷えのため持ちこたえています。入学式は桜の花の下で迎えられそうです。

川路の桜の開花は4月下旬頃でしょうか。

この度は美味しいドレッシングをお送りいただき、ありがとうございます。お礼を申し上げるのが遅くなり失礼致しております。少額の寄付で申し訳ありませんが、何かのお役に立てれば幸いです。

夏休みに実家に帰り、実家を基点として山や川へ出掛けるのが我が家の子供たちの楽しみでした。そして天竜川の護岸工事できれいに整備された川路駅近くの階段で、宴会をしながら時又の花火を見るのも恒例でした。故郷があるからこそその楽しい思い出です。天龍峡周辺にも新しい施設がいろいろ出来ているようですので、訪れてみたいと思っています。

川路地区が活気ある町として存続して行く事は出身者としても嬉しい事です。川路の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます。 平本百合子

平本百合子さんからのお礼状

## 川路自治振興センターの職員の方の異動がありました

既にご存知のことと思いますが、飯田市の春の人事異動で小林美智子センター所長と公民館の林亮介主事が異動となり、新しくセンター所長として増田寿匡（としまさ）さん、公民館主事として藤木康平（こうへい）さんが着任されました。小林さんは課長に昇進され、飯田駅前のピアゴ跡地に出来る市民協働環境部共生・協働推進課に異動となりました。小林さんは4月度の役員会に駆けつけてくださり、ご挨拶をいただきました。万感胸に迫るものがあり、途中涙で言葉に詰まるシーンもありましたが、用意したティッシュで涙を拭きながらの堂々としたご挨拶。明るい笑顔で誰からも愛され、5年の長きにわたり人一倍川路まちづくりのために骨身を惜しまず頑張ってくれました。お酒も少ししたしなみ、場を盛り上げてくれましたので、寂しい限りですが、川路には一市民としてちょくちょくお邪魔したいとおっしゃっておられました。色々な機会に是非声をかけてあげてください。後任の増田新センター所長は、驚いたことに今村会長の親戚でした。不思議なご縁です。人当たりが柔らかく、誰からも好かれそうな素敵な方です。公民館の林主事は川路での頑張りを評価されて、大きな上郷公民館の主事として大抜擢のご異動です。まとまりが良かった川路公民館と違い上郷は大きくまとめるのが大変と聞いておりますので、チャレンジしがいのある職場と思いますが、ご活躍を期待したいと思います。後任の藤木さんもハンサムな素敵な方ですが、残念ながらご結婚されており、子供さんもおられるそうです。林さんと同様に川路公民館を盛り上げていただけると期待をしております。



今村会長から花束を受け取る  
笑顔の小林美智子 前センター長

